

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

学部学生の聴講も歓迎

記

1. 講師 昭和大学 歯学部 歯科補綴学講座

馬場 一美 教授

2. 演題 睡眠時ブラキシズム研究の最前線

2. 日時 令和7年3月6日(木) 17時~19時

3. 会場 M&Dタワー共用講義室 1(M&Dタワ- 2階)

睡眠時ブラキシズムは睡眠中の睡眠レベルの変化、微量覚醒と呼ばれる一過性の中樞神経活動ならびに交感神経活動の活性化に伴って生じ、睡眠中の運動神経活動の制御メカニズムと深く関わっている。一方、睡眠時ブラキシズムによって顎口腔系に生じる力は咬合接触関係によって規定されるため、合理的な臨床的対応を行う上では歯科特有の咬合理論を理解する必要がある。講演では、これらの情報を整理し睡眠医学・歯科医学を基盤とした最新の研究成果を紹介する。

連絡先：咬合機能健康科学分野 中禮 宏 (chu.spmd@tmd.ac.jp)